

# YOSANO

広報よさの No.194



4  
2022

## 今月の表紙

加悦谷高等学校最後の卒業証書授与式

## ● 主な記事

- 02 加悦谷高等学校・宮津高等学校最後の卒業式
- 04 令和4年度当初予算
- 06 よさの地域デザイン会議全体会

## まちの話題お届けします



### ● 小規模保育園こどもの森 木のぬくもりたっぷりの園舎が完成



新築された小規模保育園こどもの森の園舎

2月19日、旧三河内幼稚園の敷地内に新築された0～2歳児を保育する「小規模保育園こどもの森」の竣工式が行われました。

同園を運営する特定非営利活動法人こどもの森保

育園は、昭和61年に三河内地区内で民家を借りて開園。その後、園児の増加に伴い明石地区に移転し長年運営をしてきましたが、さらなる子育てと保育環境の充実を図るため、令和2年に旧三河内幼稚園の建物を購入。今般、敷地内に新たに「小規模保育園こどもの森」を整備し、町内初となる0～2歳児を保育する小規模認可保育園として3月1日から運営開始となりました。

整備された園舎は、アレルギーがある子どもでも安心して預けられるよう無垢材を使用。園舎全体は、木のぬくもりを感じられる空間となっています。吉岡知加子理事長は「この度、三河内地区に帰ってこることができた。園舎の周りが自然に恵まれているので、戸外活動に力を入れていきたい」とあいさつ。その後、園児たちによるお礼の歌の披露があり、新園舎の完成を祝いました。

### ● 地域経済構造分析調査報告 持続可能な与謝野町経済の実現に向けて

3月19日、商工会本所において「与謝野町まちづくりシンポジウム - 地域経済構造分析調査を受けて -」が開催されました。

本調査は、国内外や京都府内の外部経済環境分析、本町に関する統計の収集と検討に加え、昨年10月から町内世帯や就業者への消費動向調査、地元事業者へのヒアリング調査を実施し、本町の経済を総合的に分析。分析結果を報告した京都橋大学の小山大介准教授は「与謝野町における年金経済は年間100億円と推計され、この年金経済を域内消費、そして地域内経済循環にいかにつなげるかが課題」と指摘し、分析に基づく6つの政策提言をされました。

その後、町内事業者などによるパネルディスカッションが行われ「この町には多くの宝がある。まず



分析結果を報告する小山准教授

は、足元にある宝を知ることが大切」「企業は町をつくる根幹であり、経営者にも責任がある。この分析調査をどう生かすか企業にかかっている」などの意見がありました。

なお、シンポジウムの様子は、町公式YouTubeチャンネル(右記QRコード)からご覧いただけます。



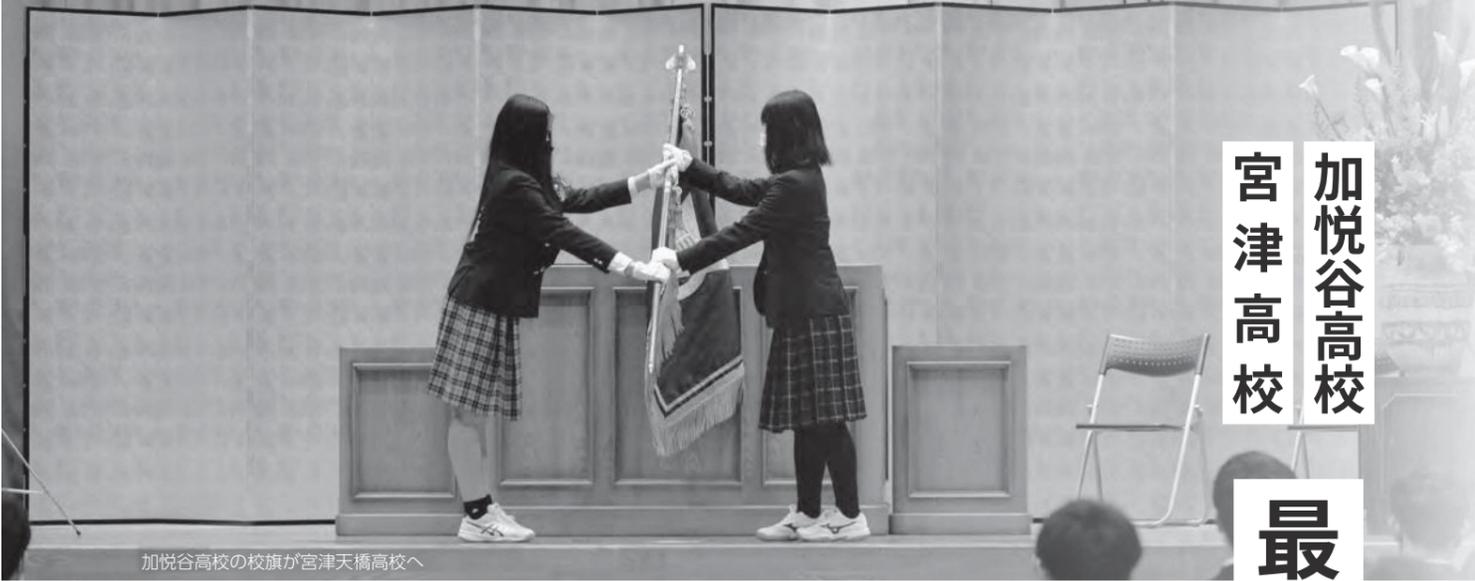
### 398人の旅立ち ～小中学校卒業証書授与式～

3月15日は3つの中学校で、23日は6つの小学校で卒業証書授与式が行われ、398人の児童・生徒が学び舎を旅立ちました。

山田小学校では15人の児童が卒業。後藤美桂校長から卒業証書を手渡されたのち、6年間通った学び舎での思い出や育ててくれた保護者へ感謝のメッセージを送り、中学生への1歩を踏み出しました。



山田小学校の卒業証書授与式



加悦谷高校の校旗が宮津天橋高校へ

加悦谷高校  
宮津高校

# 最後の卒業式

宮津天橋高校へ受け継がれる歴史と伝統

## 校名が変わっても、私たちは母校として応援しています。

3月1日、加悦谷高校および宮津高校において、最後となる卒業証書授与式および宮津天橋高校への継承式が開催され、両校は74年の歴史に幕を下ろしました。

卒業式の後に行われた加悦谷高校の歴史と伝統を引き継ぐ継承式では、卒業生代表の安田萌乃佳さんは「校名がなくなることに寂しさを感じざるを得ませんが、最後の卒業生であることに誇りを感じています」とメッセージを送りました。また、在校生代表の宮津天橋高校加悦谷学舎2年の松本七星さんは「私たち1・2期生が思いを紡ぐ織りなす人となり、青春をかけ新しい歴史を刻んでいきます」と継承への決意を述べました。

両校は、府立高校の再編により統合。府内初となる学舎制を導入し、令和2年4月から宮津天橋高校として開校しました。令和3年度までは、2つの学校の生徒が同じ校舎で学んでいましたが、令和4年度からは、すべての生徒が宮津天橋高校の生徒となります。



宮津高校から宮津天橋高校への継承式



宮津高校の卒業証書授与式



加悦谷高校の卒業証書授与式

### 宮津 高校

明治36年(1903)、京都府4番目の旧制中学校「府立第四中学校」として創立。その後、改名および統合がなされ、昭和23年10月に府立宮津高等学校が発足。創立から起算すると、118年の歴史に幕を下ろすことになり、これまで3万5,000人を超える卒業生を輩出してきました。

「社会的使命感と青雲の志を持つ人」の育成を理念とし、卒業生が国内外を問わずさまざまな分野で活躍されている中、ロンドンオリンピック女子マラソン日本代表で与謝野町名誉町民の木崎良子さん、プロ野球阪神タイガースの糸井嘉男選手などが卒業生。

### 加悦谷 高校

昭和23年9月に府立加悦谷高等学校として創立し、定時制過程農業科および家庭科(昼間・夜間)を設置。その後、全日制課程(普通科)を設置し、これまで1万3,167人の卒業生を輩出してきました。

ハイレベルな文武両道の教育を推進し、オリンピック選手や全国チャンピオンを輩出したウェイトリフティング部、シューベルト国際合唱コンクールで4度の総合1位を獲得した合唱部など、国内外で輝かしい成績を残してきました。また、平成30年度からは府内初の魅力化コーディネーターを配置し、地域に根差した魅力ある高校づくりを実践中。

### 町債の状況（借金）

平成30年度決算額	約139億円
令和元年度決算額	約154億円
令和2年度決算額	約145億円
令和3年度見込額	約143億円
令和4年度見込額	約132億円

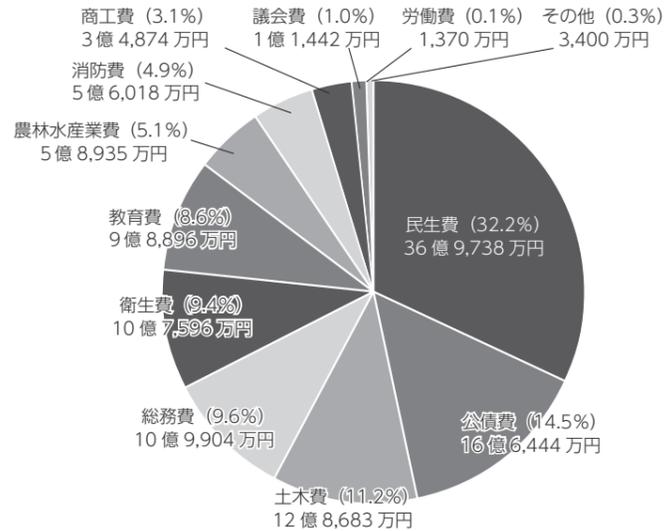
※一般会計のみの残高

### 基金の状況（貯金）

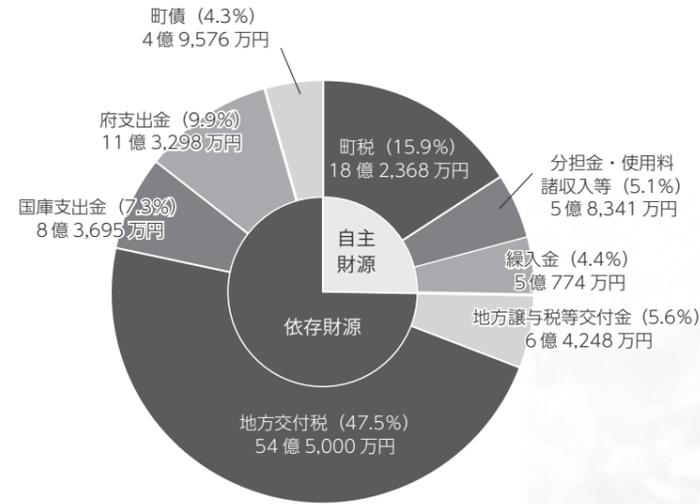
平成30年度決算額	17億4,400万円
令和元年度決算額	17億5,500万円
令和2年度決算額	16億3,000万円
令和3年度見込額	16億4,000万円
令和4年度見込額	12億6,900万円

※財政調整基金のみの残高

### 一般会計の歳出



### 一般会計の歳入



当初予算の詳細は、町公式ホームページからご覧いただけます。

# 予算

## 令和4年度 与謝野町の

与謝野町では、厳しい財政状況が続く中、限られた財源を活用して行政サービスを実施しています。皆さんが納めた税金がどのように活用されているのか。令和4年度予算の概要をお知らせします。

問 企画財政課 ☎ 43-9015

令和3年度 一般会計予算額

121億400万円

令和4年度 一般会計予算額

114億7,300万円

令和3年度から  
6億3,100万円の  
減額（一般会計）

### 特別会計・公営企業会計予算

特別会計項目	令和4年度予算	前年対比
宅地造成事業特別会計	7,102万円	0.0
下水道特別会計	16億3,830万円	▲2.7%
農業集落排水特別会計	2,985万円	▲4.9%
介護保険特別会計	28億9,700万円	2.7%
土地取得特別会計	38万円	1.6%
国民健康保険特別会計	23億3,430万円	▲4.1%
後期高齢者医療特別会計	3億6,830万円	8.9%
財産区特別会計	9,651万円	7.1%
公営企業会計（水道事業会計）	15億3,112万円	15.6%

サービスを行う一般会計から切り離して管理しています。また、公営企業会計は、民間企業と同じように事業収益によって経営をしており、こちらも一般会計と切り離して管理しています。

介護保険特別会計は、前年度と比較して2.7%の増加となっており、介護保険事業計画に基づく要介護者と要支援者へのサービス給付事業費を見込んでいます。

水道事業会計は、前年度と比較して15.6%の増加となっており、継続的な安定給水のため、男山浄水場沈殿池等耐震化工事や算所5号取水導水管布設替工事などを行います。

### 骨格予算でスタート

3月1日に開会した町議会で令和4年度予算が審議され、原案どおり可決されましたので、その概要をお知らせします。

令和4年度予算は、町長・町議会議員選挙を控えているため、令和3年度からの継続事業を除き、投資的事業や新規事業などの政策的経費を含まない、義務的経費と経常経費を中心とした骨格予算となっています。

### 一般会計の概要

新型コロナウイルス感染症対策事業を令和3年度1月補正予算および3月補正予算に計上しています。一部の事業費を除いて繰り越すことで、令和4年度予算と一体とした「15カ月予算」とし、切れ目のない新型コロナウイルス感染症対策を講じることが可能となるよう予算を編成しています。

予算額は114億7,300万円、前年度と比較して5.2%の減額となっています。

歳入の主なものとしては、地方交付税が全体の47.5%を占めています。

め、町税が15.9%、府支出金が9.9%、国庫支出金が7.3%などとなっております。国や府からの財源に依存する財政基盤となっております。また、町の借金に当たる町債は、令和3年度に策定した与謝野町財政計画に基づき発行額を抑制することとしており、前年度と比較して約6億2,000万円の減額となっています。

歳入の主なものとしては、民生費が全体の32.2%を占め、続いて町の借金返済に当たる公債費が14.5%、土木費11.2%、総務費9.6%、衛生費9.4%となっております。

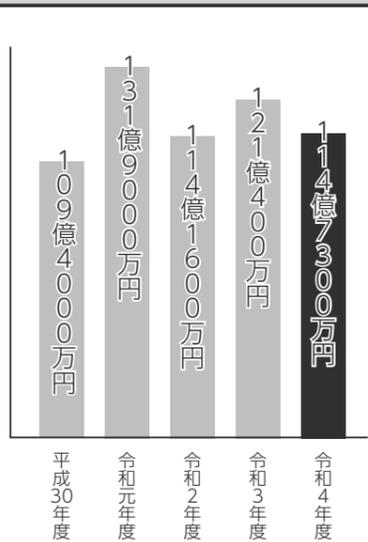
また主な事業としては、高齢者福祉施設整備助成事業、大井堰改修事業、無双川水路改修事業、小規模保育所の運営費補助などを予定しています。なお、投資的経費（普通建設事業）や新規事業などの政策的経費は、6月議会で計上する予定です。

### 特別会計の概要

特別会計は、特定の事業を行うための会計で、基本的な行政

### 一般会計

### 当初予算額の推移



### 過去5年間の推移

## ● コーディネーター講評 — 3人のコーディネーターが振り返る —

▶ 加悦地域担当  
しげの ひろき  
**滋野 浩毅 氏**  
京都産業大学現代社会学部 教授

**身** 近な地区公民館にさまざまな機能を加え、各種申請もオンライン化し、地域を結ぶ公共交通を充実することで、役場庁舎は一つに集約しても公共サービスは維持できるというのは、共通する内容であったし、多くの班で学校やこども園を集約するという意見があったことは意外であった。また、すべてを行政が抱えるのではなく、さまざまな主体が役割分担をして公共サービスを落とさずに施設の集約を目指すことはよいことと思う。



コーディネーターの方々（左から滋野先生、谷口先生、青山先生、杉岡先生）

▶ 岩滝地域担当  
たにくち ともひろ  
**谷口 知弘 氏**  
福知山公立大学地域経営学部 教授

**無** 作為抽出で選ばれた方が集り共に話し合う中で、その場から生まれる気づき、お互いに助け合うといった取り組みが良かった。そこには人間の成長があったと思う。岩滝地域で一番印象に残っているのは、阿蘇シーサイドパークを活用するアイデア。カフェや道の駅があり、農産物の加工や販売など、それを行政と民間が協力して作ればよいのではないかとということ、移住してこられた子育て中のお母さんと年配の方が応援するというやり取り。「シビックプライド」といって、住民がその町に誇りを持ち単に愛着や郷土愛ということだけでなく、自分自身が関わりこの町をより良くしていきたいという気持ちが、多世代や多様な人たちが話し合う中から生まれてきていた。どうしても公共施設の話になるとマイナス思考で不便になると思ってしまうが、知恵を出すことでプラスに持っていくことができる。

▶ 野田川地域担当  
あおやま こうぞう  
**青山 公三 氏**  
一般社団法人地域問題研究所 理事長

**日** 本での住民参加は、まず役所が案を作りそれに対して住民から意見をもらうパターンが非常に多い中、白紙から議論した与謝野町の試みは大変画期的であった。今後、計画を策定していく中で、町職員や参加された住民の方だけでなく、その周りにいる方々も含めて、多様な方に参加していただけるのではないかと。「帰ってきたくなる町を創ろう」、この視点で考えるとおもしろい議論ができる。今回、帰ってきたくなるような町にするための「新しい機能」を提案されていたことはとてもすばらしい。こういうことが重要な要素の1つである。10年、20年先、世の中はかなり変わっている。今ではオンライン手続きが当たり前になり、交通の自動運転はまだ時間がかかるが、シェアリングサービスの実証実験が始まっている。こういったことを町でやっていくと魅力的な町になる。

### デザイン会議を終えて

無作為抽出した方からの手上げ方式によって、多くの住民の皆さんに参加いただいたことをうれしく思います。多様な方から意見がいただけたことは非常に大きな成果であり、民意を捉えるヒントがこの会議にありました。多くの方から意見をいただくことをこれからの行政運営で、重要視していかなくてはなりません。

次のステップとして重要なことは「決める」ことです。多様な意見を踏まえてどのタイミングで誰と共に決定するのが重要になり、できる限り多くの皆さんの意見を反映するかたちでどのようにしていくのが行政に求められてくるものと改めて感じました。

与謝野町長 山添 藤真

当日の様子は町公式YouTubeチャンネルからご覧いただけます。なお、KYTでの放送は、5月を予定しています。



# 閉幕。

## — よさの地域デザイン会議 —

年齢、性別、居住地区、肩書などが異なる多様な住民に参加いただき、持続可能なまちづくりにおける公共サービスのあり方について、住民の方々との対話により多彩なアイデアや提案を収集する「よさの地域デザイン会議」。3月20日、最終回として全体会を催しましたので、その内容をお知らせします。

昨年の8月22日に開催したキックオフミーティングを皮切りに、加悦・岩滝・野田川の地域ごとに3回の会議、全体会を1回開催し、公共施設の総数を削減しながら公共サービスの質の維持、あるいは向上するための意見や提案を多く出していただきました。各班のまとめは、広報よさの2月号（No.192）をご覧ください。

全体会は、各班がまとめた内容の報告や各地域のコーディネーターからの講評、よさの地域デザイン会議メンバーからの個別提案のほか、関係者と山添町長によるパネルディスカッションを行いました。

**公** 共施設の基本的な建て替え方針としては、老朽化した施設は「機能を統合・集約し複合機能を有する施設」にするということだと思ふ。現在、大型木造建築が全国や世界で注目されている。私の提案は法隆寺の1,300年とまでいかなくとも、メンテナンスを行うことによって300年、500年使える施設を目指すことはできないか、目指すべきか、を議論してはどうかというもの。これには、日本の伝統的な建築工法と新しい建築方法の組み合わせによる最適化の検討、そしてメンテナンスや運営の仕組みの検討が必要である。施設のあり方からSDGs（持続可能な開発目標）の一步先を考える懇談会・勉強会・研究会の開催から始めてはどうかと考える。

▶ 伊藤 淳さん（よさの地域デザイン会議岩滝地域メンバー）

## ● わたしの提案

### 3人の提案を紹介

**1** 57億5,000万円お金が不足するグラフを見たので、公共施設が経済的に自立しているかどうかを見て、一つずつ精査する必要があると考えた。外貨を稼ぐ施設が一番だと思ったが、そうじゃない施設は不要というのは乱暴なやり方である。具体的には、経済的に自立しているかどうか、文化的豊かさ・安心安全がどうかをマトリックスで整理したとき、例えば廃校となった施設が農業加工施設になり収益を得ることができれば経済的自立に位置し、また、避難所として安心安全機能を付加すればまた違う位置づけができる。経済的に自立が困難で、文化的豊かさの低い施設をいかに違うマスに位置付けることができるかといった考え方で行っていけばよいと考える。

▶ 勢畑 宏之さん（よさの地域デザイン会議加悦地域メンバー）

**会** 議の中で出ていた意見を紹介します。  
■ 役場庁舎は一つにし、総合図書館を野田川わーくばるに併設。  
■ 江陽中と加悦中を統合し加悦中とする。また、野田川の小学校を統合し江陽中跡へ。  
■ のだがわこども園を野田川庁舎跡か山田小学校跡に設置。  
■ 空きとなった小学校は、子育て支援センターや民間活用へ。教室は事務所や作業場へ、体育館は福利厚生施設にすることも可能。  
■ グラウンドは、地域の運動会や避難所場所として使えるようにする。  
与謝野町はスポーツの町。体と心の健康のため体育館は閉鎖すべきではなく、旧町ごとにある3つの大きな体育館の維持を希望する。  
▶ 山崎 哲典さん（よさの地域デザイン会議野田川地域メンバー）



全体会で「わたしの提案」を発表した3人のメンバー



多様な方々で議論したデザイン会議（昨年の全体会の様子）

# わたしはココにいます!!

4月1日付の与謝野町職員人事異動と  
全職員の配置をお知らせします（括弧内は前所属）。

## 役場



本庁舎

### 総務課

- 課長 長島 栄作
- 課長補佐 中田 秀樹
- 係長 田村 尊彦
- 係長 本田実佐子
- 主任 梅田 聡史
- 主任 中村 有希
- 主任 大江 伸和
- 主任 多賀野芳則
- 主任 安達 希美
- 主任 中村 達郎
- 主任 永井 大地
- 課長 小室 光秀
- 主事 小西 峻平
- 主事 小西 峻平 (CATVセンター主事)

- 京都府後期高齢者医療広域連合派遣
- 主事 伊達 隆宏
- 京都地方税機構派遣
- 課長 小牧 伸行
- (CATVセンター長)
- 主査 高尾 健志
- 宮津与謝環境組合派遣
- 課長補佐 和田 直樹
- 海の京都DMO派遣
- 主査 井田 拓磨
- (総務課主査)

- 建設課
- 課長 柴山 進
- 主幹 細井 義文
- 主幹 岡本 重幸
- 課長補佐 長島 裕一
- 課長補佐 杉本真由美
- (学校教育課長補佐)
- 課長補佐 倉田 健史
- 係長 山本 剛
- 係長 後藤 周作
- (建設課主任)
- 係長 由利慎太郎
- (建設課主任)
- 主任 谷山 邦宏
- 主任 吉岡 弘人
- 主査 釣田 好基
- 主査 大江 勇人
- 技術補 谷口 裕城
- (新規採用)

- 商工振興課
- 課長 三田 大智
- (商工振興課主幹)
- 主幹 大上 寛起
- 係長 井上 公章
- (商工振興課主任)
- 主査 荒木 拓哉
- 主事 糸井慎太郎
- 主事 西原 康平
- 主事 高橋 愛
- (シニア金澤職交シラ主事)

- 税務課
- 課長 吉岡 素子
- (税務課主幹)
- 係長 山口 周作
- 主任 長島 昭太
- (建設課主任)
- 主任 白敷 勝也
- 主任 池田 雅広
- 主任 今井 俊郎
- 主査 小牧 祥子
- 主査 田中 皓詞
- 福祉課
- 課長 田辺 茂雄
- 主幹 東 牧子
- 主幹 芳賀 和代
- 主幹 西原 誠
- 係長 藤原 誠
- (介護支援専門員(主任))
- 係長 志賀 伸之
- 係長 田中 百絵
- 係長 小西 隆博
- (福祉課主任理学療法士)
- 主任 糸井 健博
- 主任 藤井 彩
- 主査 上田 春香
- 主任介護支援専門員主任
- 本田奈都子
- 吉井希聖 小山 佳子
- 吉井希聖 今田 祐里
- 吉井希聖 金谷 豪

- 養護生 奥野由美子
- 養護生 安達 寛将
- 主査 高尾 高尾かおり
- (保健課主査保健師)
- 主事補 松田 翔子
- (新規採用)
- 保健課
- 課長 平野 公規
- 主幹 和田 吉平
- (保健課長補佐)
- 課長補佐 青山 潤子
- 課長補佐 安田雄一郎
- 係長 大泉みのり
- 係長 小西衣都子
- 係長 金谷 信康
- (保健課主任)
- 主任 奥野 眞敏
- 主査 健師 水口 淳子
- (再任用)
- 主査 健師 中村 愛
- 主査 健師 荒木 春菜
- 保健師 足達 友佳
- 主事 山崎 初盟
- 技術補 小巻 千晶
- (新規採用)
- 国民健康保険診療所
- 看護長 坂根みちよ
- 看護長 伊達 美雪
- 看護士 上田 充弥
- 看護士 康海
- (保健課主査理学療法士)

- 技術補 山根 彩加
- (新規採用)
- 技術補 西田三知江
- (新規採用)
- 子育て応援課
- 主査 浪江 昭人
- (再任用)
- 課長 下川 賢司
- 主幹 坪倉 由貴
- 課長補佐 山田 智之
- 係長 半海 大輔
- (福祉課係長)
- 係長 小西 哲夫
- 主査 細見 厚子
- (再任用)
- 主査 牛田 睦美
- (再任用)
- 主査 前野みゆき
- (再任用)
- 主査 三野 真穂
- (子育て応援課主事)
- 看護士 金谷恵衣子
- 看護士 伊藤 真美
- 看護士 橋本 遥
- 看護士 塩見知佳子
- 保健師 相見 侑那

- 農林課
- 課長 井上 雅之
- 主幹 矢野 彰男
- 主幹 塩見 雅樹
- 課長補佐 岡本 仁
- 課長補佐 引野 浩明
- 係長 牛田 竹史
- 係長 岩間 智昭
- 主任 田中 和恵
- 主査 細見 将吾
- (京都府派遣主査)
- 主事 森岡 佳祐
- 主事 植田悠太郎
- CATVセンター
- 主幹 谷口 義明
- (観光交流課長)
- 主幹 上田 誠
- 主幹 池田 浩樹
- 主任 松井 陽一
- (住民環境課主任)
- 議会事務局
- 局長 前田 昌一
- 局長補佐 坂根加奈子
- (住民環境課長補佐)
- 主任 後藤麻貴子
- 教委・学校教育課
- 参事 吉田 達雄
- (再任用)



野田川庁舎

- 次長兼課長 柴田 勝久
- 課長補佐 堀口 義雄
- 主任 田中 栄輔
- (総務課主任)
- 主任 由利 景子
- 主任 加畑 達也
- 主査 西脇 公人
- (学校教育課主事)
- 課長 植田 弘志
- 主幹 加藤 晴彦
- 主幹 大江 聡
- 係長 井崎 洋之
- 係長 竹下 浩一
- (社会教育課主任学芸員)
- 主査 谷原 春加
- 主査 田中 結人
- 主事補 清原 啓護
- (新規採用)
- 知遊館
- 係長 瀬戸真由美
- (図書館主任司書)
- 課長 山添 雅男
- 主幹 赤西 秀幸
- 課長補佐 榎 幹明
- 課長補佐 大門 洋
- 課長補佐 坂根 豊
- 課長補佐 山崎 友裕
- 係長 浪江 和徳
- 係長 大上 知子
- 主任 石倉 康智
- 主任 山口 高平
- 主査 倉橋 雄大
- 課長 中上 伸午
- 主幹 前田留美子
- 主幹 杉本 政也
- (防災安全課主幹)
- 課長補佐 須田 美鈴
- (議会事務局長補佐)
- 係長 落合 久志
- 係長 浪江 真理
- 係長 吉岡 敦文
- 主任 大江 麻美
- 主任 園田 研斗
- 主任 徳澤 千夏
- 主任 鎌田あいさ
- (住民環境課主査)
- 主事 永野 和美
- (再任用)
- 主事 小長谷柚里
- 上下水道課

- 建設課
- 課長 柴山 進
- 主幹 細井 義文
- 主幹 岡本 重幸
- 課長補佐 長島 裕一
- 課長補佐 杉本真由美
- (学校教育課長補佐)
- 課長補佐 倉田 健史
- 係長 山本 剛
- 係長 後藤 周作
- (建設課主任)
- 係長 由利慎太郎
- (建設課主任)
- 主任 谷山 邦宏
- 主任 吉岡 弘人
- 主査 釣田 好基
- 主査 大江 勇人
- 技術補 谷口 裕城
- (新規採用)
- 防災安全課
- 課長 藤垣 浩一
- 主幹 楠 敏幸
- (農林課主幹)
- 主査 小西 勝歩
- 主事 藤理 勝春
- 会計室
- 室長 安田 敦
- 室長補佐 堀場理恵子
- 主任 金谷 景子
- 野田川衛生プラント
- 所長 野村 光男
- 係長 糸井 敬雅
- 主任 山村 祐輝
- 学校給食センター
- 所長 増田 靖彦
- 主任 西村 彰洋
- 調理員 上田 卓巳
- 調理員 吉田 忠宏
- 調理員 長島 和泰
- 調理員 千賀 巨
- 調理員 藤田みゆき
- 施設等
- 野田川衛生プラント
- 所長 野村 光男
- 係長 糸井 敬雅
- 主任 山村 祐輝
- 学校給食センター
- 所長 増田 靖彦
- 主任 西村 彰洋
- 調理員 上田 卓巳
- 調理員 吉田 忠宏
- 調理員 長島 和泰
- 調理員 千賀 巨
- 調理員 藤田みゆき

- 保育所
- かえでこども園
- 園長 森津 清美
- 副園長 加畑 志保
- 主任 中瀬知英美
- 主任 堀 綾美
- 主任 市田 朋子
- 主査 藤論 市田 朋子
- 施設等
- 野田川衛生プラント
- 所長 野村 光男
- 係長 糸井 敬雅
- 主任 山村 祐輝
- 学校給食センター
- 所長 増田 靖彦
- 主任 西村 彰洋
- 調理員 上田 卓巳
- 調理員 吉田 忠宏
- 調理員 長島 和泰
- 調理員 千賀 巨
- 調理員 藤田みゆき
- 上下水道課
- 課長 山添 雅男
- 主幹 赤西 秀幸
- 課長補佐 榎 幹明
- 課長補佐 大門 洋
- 課長補佐 坂根 豊
- 課長補佐 山崎 友裕
- 係長 浪江 和徳
- 係長 大上 知子
- 主任 石倉 康智
- 主任 山口 高平
- 主査 倉橋 雄大
- 課長 中上 伸午
- 主幹 前田留美子
- 主幹 杉本 政也
- (防災安全課主幹)
- 課長補佐 須田 美鈴
- (議会事務局長補佐)
- 係長 落合 久志
- 係長 浪江 真理
- 係長 吉岡 敦文
- 主任 大江 麻美
- 主任 園田 研斗
- 主任 徳澤 千夏
- 主任 鎌田あいさ
- (住民環境課主査)
- 主事 永野 和美
- (再任用)
- 主事 小長谷柚里
- 上下水道課

- 保育所
- かえでこども園
- 園長 森津 清美
- 副園長 加畑 志保
- 主任 中瀬知英美
- 主任 堀 綾美
- 主任 市田 朋子
- 主査 藤論 市田 朋子
- 施設等
- 野田川衛生プラント
- 所長 野村 光男
- 係長 糸井 敬雅
- 主任 山村 祐輝
- 学校給食センター
- 所長 増田 靖彦
- 主任 西村 彰洋
- 調理員 上田 卓巳
- 調理員 吉田 忠宏
- 調理員 長島 和泰
- 調理員 千賀 巨
- 調理員 藤田みゆき
- 上下水道課
- 課長 山添 雅男
- 主幹 赤西 秀幸
- 課長補佐 榎 幹明
- 課長補佐 大門 洋
- 課長補佐 坂根 豊
- 課長補佐 山崎 友裕
- 係長 浪江 和徳
- 係長 大上 知子
- 主任 石倉 康智
- 主任 山口 高平
- 主査 倉橋 雄大
- 課長 中上 伸午
- 主幹 前田留美子
- 主幹 杉本 政也
- (防災安全課主幹)
- 課長補佐 須田 美鈴
- (議会事務局長補佐)
- 係長 落合 久志
- 係長 浪江 真理
- 係長 吉岡 敦文
- 主任 大江 麻美
- 主任 園田 研斗
- 主任 徳澤 千夏
- 主任 鎌田あいさ
- (住民環境課主査)
- 主事 永野 和美
- (再任用)
- 主事 小長谷柚里
- 上下水道課

- 保育所
- かえでこども園
- 園長 森津 清美
- 副園長 加畑 志保
- 主任 中瀬知英美
- 主任 堀 綾美
- 主任 市田 朋子
- 主査 藤論 市田 朋子
- 施設等
- 野田川衛生プラント
- 所長 野村 光男
- 係長 糸井 敬雅
- 主任 山村 祐輝
- 学校給食センター
- 所長 増田 靖彦
- 主任 西村 彰洋
- 調理員 上田 卓巳
- 調理員 吉田 忠宏
- 調理員 長島 和泰
- 調理員 千賀 巨
- 調理員 藤田みゆき
- 上下水道課
- 課長 山添 雅男
- 主幹 赤西 秀幸
- 課長補佐 榎 幹明
- 課長補佐 大門 洋
- 課長補佐 坂根 豊
- 課長補佐 山崎 友裕
- 係長 浪江 和徳
- 係長 大上 知子
- 主任 石倉 康智
- 主任 山口 高平
- 主査 倉橋 雄大
- 課長 中上 伸午
- 主幹 前田留美子
- 主幹 杉本 政也
- (防災安全課主幹)
- 課長補佐 須田 美鈴
- (議会事務局長補佐)
- 係長 落合 久志
- 係長 浪江 真理
- 係長 吉岡 敦文
- 主任 大江 麻美
- 主任 園田 研斗
- 主任 徳澤 千夏
- 主任 鎌田あいさ
- (住民環境課主査)
- 主事 永野 和美
- (再任用)
- 主事 小長谷柚里
- 上下水道課

- 保育所
- かえでこども園
- 園長 森津 清美
- 副園長 加畑 志保
- 主任 中瀬知英美
- 主任 堀 綾美
- 主任 市田 朋子
- 主査 藤論 市田 朋子
- 施設等
- 野田川衛生プラント
- 所長 野村 光男
- 係長 糸井 敬雅
- 主任 山村 祐輝
- 学校給食センター
- 所長 増田 靖彦
- 主任 西村 彰洋
- 調理員 上田 卓巳
- 調理員 吉田 忠宏
- 調理員 長島 和泰
- 調理員 千賀 巨
- 調理員 藤田みゆき
- 上下水道課
- 課長 山添 雅男
- 主幹 赤西 秀幸
- 課長補佐 榎 幹明
- 課長補佐 大門 洋
- 課長補佐 坂根 豊
- 課長補佐 山崎 友裕
- 係長 浪江 和徳
- 係長 大上 知子
- 主任 石倉 康智
- 主任 山口 高平
- 主査 倉橋 雄大
- 課長 中上 伸午
- 主幹 前田留美子
- 主幹 杉本 政也
- (防災安全課主幹)
- 課長補佐 須田 美鈴
- (議会事務局長補佐)
- 係長 落合 久志
- 係長 浪江 真理
- 係長 吉岡 敦文
- 主任 大江 麻美
- 主任 園田 研斗
- 主任 徳澤 千夏
- 主任 鎌田あいさ
- (住民環境課主査)
- 主事 永野 和美
- (再任用)
- 主事 小長谷柚里
- 上下水道課



## 退職者 (3月31日付)

- 石川保育所
- 所長 平池 理香
- 所長補佐 彦坂 裕香
- 所長補佐 井上 和美
- 主事補 若野 千晶
- (新規採用)
- 調理員 山崎 妙美
- 岩滝小学校
- 調理員 國屋 和秀
- 市場小学校
- 作業員 今井 康夫
- (再任用)
- 加悦中学校
- 作業員 浪江 謙
- 吉田 雅広
- (税務課長)
- 香山 優子
- (子育て応援課主事)
- 河野 宏行
- (企画財政課長補佐)
- 阿部 楓
- (再任用)
- 内藤 繁夫
- (再任用)
- 飯澤 嘉代子
- (再任用)
- 小池 信助
- (再任用)
- 浪江 幸代
- (再任用)

**皆**さん、こんにちは。初めまして、江陽中学校 ALT のルビィと申します。

去年の秋に来日し、初めて大雪と寒さの厳しい与謝野町での冬を何とか乗り越えました。乗り越えた先には、美しい景色と温暖な気候による素晴らしい日本の春が待っていました。

日本の春といえば、入学式と卒業式、別れと新しい出会いなど多くの変化が生まれる時期かと思えます。その時期に開花を迎える日本の美しい桜は、そのような変化が生まれる時期をより美しく、より印象的に彩ってくれます。

私の母国であるアメリカにも桜はありますが、日本のように一般的な樹木ではなく、また、私たちの国の卒業シーズンは、日本よりも数か月後となるため、満開の桜が私たちの入学式や卒業式を美しく



日本には美しい自然があふれていますね

彩ってくれることはありません。

今年の春は、私と夫の2人が母国から遠く離れた日本で暮らすという、今までで一番大きな決断を下した後に初めて訪れる春となります。私たちの新しい生活を美しい桜が、より印象的にしてくれました。

私はこの美しい桜を見ながら、これから私たち夫婦が体験するであろう、日本での素晴らしい生活のことを考え、とても楽しみにしています。

母国とは大きく異なる文化、食べ物、景色など、ありとあらゆる新しい体験をした

と思っています。また、与謝野町でのさまざまな体験を通して、大きく成長したいとも思っています。まるで美しい桜が満開の花を咲かせるように。

与謝野町の皆さん、これからよろしくお願いたします。

## 時の贈り物 [第120回 風雅な春の宴、曲水の屏風]

江山文庫企画展「屏風あれこれ」新収蔵屏風とともに「〜」で展示中の屏風「蘭亭曲水図」を紹介いたします。

作者の松川龍樞は、江戸時代後期の四条派の画家です。生没年は不明ですが、丹後に滞在したと伝えられ、各地に作品が残されています。中国の故事にちなみ曲水の宴の様子を描いています。曲水の宴とは、蛇行する川に酒を満たした杯を浮かべて流し、杯が自分の前を過ぎる前に詩歌を即興で詠み、できなければ杯の酒を飲み干す遊びです。日本でも奈良時代には春の恒例行事として定着し、宮中や貴族たちの邸宅で催されました。俳句では晩春の季語になっています。

桃の花が咲く水辺で、人々がさまざまな姿で詩作にふけています。寝転んだまま筆を取ったり歓談したり、酔って童子に支えられてやっと歩いたり。中



松川龍樞筆「蘭亭曲水図」(部分) 紙本墨画淡彩 六曲一双屏風

には興が乗ってきたのか、岩に向かつて筆をふるう人なども。戯画化された人物一人ひとりの表情がおかしみを誘います。

蘭亭曲水図は、風雅な文人の営みに憧れる人々の理想郷として、多く描かれた画題です。本町ゆかりの与謝蕪村も51歳のときに、蘭亭曲水図屏風を描いています。

(与謝野町教育委員会)

# がんばってます！消防団

編集 ● 本部

### ● 与謝野町消防団が 新体制でスタート



消防団長  
木村 正典

町民の皆さまには、日ごろより消防団活動に対しまして、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、4月から新体制となり、心新たに活動を行ってまいります。引き続き「火災ゼロの町・与謝野町」を目指し、徹底した予防活動と消防力の充実を図るとともに、災害時における救済や水防活動など地域の安心・安全を守るための一役を担ってまいります。

また、近年は消防団や団員を取り巻く社会的環境が大きく変化し、団員の確保なども非常に厳しくなっています。そのような中ではありますが、団員一丸となり皆さまの生命と財産を守るべく、微力ながら懸命の努力を傾注する覚悟であります。皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

 本部分団長 (副本部長) ふじわら のりひろ 藤原 則裕	 本部分団長 (副本部長) のなか てつや 野村 哲也	 本部分団長 (本部長) あい こうすけ 糸井 康輔	 副団長 (予防担当) こいずみ しげあき 小室 滋巳	 副団長 (警防担当) あだち たかふみ 足立 徹生	 副団長 (筆頭警防担当) しらすわ しげあき 白敷 忠之
 本部分団長 (予防) いちわだ てつや 市田 雅哉	 本部分団長 (予防) たにがはら よしのり 谷畑 吉信	 本部分団長 (警防) わたなべ のりひさ 渡邊 三紀夫	 本部分団長 (警防) こいずみ けんじ 堀江 健	 本部分団長 (警防) やましか ひろまさ 山添 宏明	 本部分団長 (警防) いのうえ つよし 井上 毅
 第6分団長 ふじわら まこと 藤原 真吾	 第5分団長 おほたに のぶよし 大隅 信善	 第4分団長 いわた まさひろ 伊達 正将	 第3分団長 あだち まさひろ 足立 正行	 第2分団長 たかはし こうじ 高橋 康司	 第1分団長 やまもと つよし 山本 剛
 第10分団長 わだ えいじ 和田 元治	 第9分団長 よこやま たかひろ 横川 冠	 第8分団長 うめもと たかのり 梅田 聡史	 第7分団長 おほたに しゅんいち 大上 雄一		



2022 年度全国統一防火標語「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

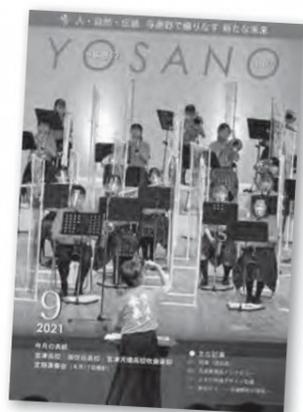
# 広報よさのが最高賞『知事賞』を受賞！

**府** 内市町村の行政広報の広報技術向上と広報活動の充実を図ることを目的に毎年実施されている「京都広報賞」（京都府広報協議会主催）の令和3年度の審査結果が発表され、「広報よさの9月号（No.187）」が、広報紙の部（町村の部）で最高賞の「知事賞」を受賞しました。

広報よさの9月号では、身近な認知症を特集。認知症について正しい知識を持つことで、家庭内での接し方、地域での関わり方が変わり、認知症の方にとって暮らしやすい町になることを掲載しています。受賞にあたり審査員からは、「特集の作りが丁寧で理解が深まります。各見出しがシンプルに結論づけられていて、よく編集できており、スッキリ読み通せます。全体的に編集の法則性が守られていて、とてもまとまった冊子になっています」と評価を受けました。

そして、知事賞を受賞した広報よさの9月号は、各都道府県から推薦された広報作品を審査する「全国広報コンクール」の広報紙町村部に京都府代表として選出されることが決まりました。

広報よさの作成にあたり、取材にご協力いただいた皆さん、読者の皆さんに心から感謝申し上げます。今後も皆さんに親しまれるよう、与謝野町の今を伝え、頑張る人を応援する広報紙を制作していきます。



高齢の方や弱視の方など、すべての皆さんが読みやすい紙面、そして情報が正確に伝わる紙面にするため、今月号から広報紙で使用する書体（フォント）を「UDフォント」に変更しました。UDフォントは、ユニバーサルデザインに対応した文字のことで、一般的に、次の3つの特徴があります。

- 文字の形がわかりやすい
- 文章が読みやすい
- 読み間違えにくい

UDフォントを使用することで、シルエットの似た文字が判別しやすく、濁点や半濁点などの区別がつきやすくなっています。なお、町公式ホームページでは、昨年のリニューアルからUDフォントを使用しています。



より見やすく、  
より読みやすい文字で  
まちの様子を届けます。

## 比較

UDフォントの記事	これまでの記事
<p><b>祝日のごみ収集（昭和の日）</b></p> <p>4月29日（金）は祝日ですが、ごみ収集を行います。お間違えのないようお願いいたします。</p> <p>☎ 住民環境課 ☎ 43-9030</p>	<p><b>祝日のごみ収集（昭和の日）</b></p> <p>4月29日（金）は祝日ですが、ごみ収集を行います。お間違えのないようお願いいたします。</p> <p>☎ 住民環境課 ☎ 43-9030</p>

**「中綴じ・無線綴じ」を廃止しました**

毎月10日に発行している「広報よさの」について、今月号から「中綴じ」または「無線綴じ」を行わず、スクラム製本（差し込み）とします。近年、環境保全が目目されている中、広報紙の発行から廃棄にいたるまで、少しでも環境に負荷をかけない広報紙を目指すものです。皆様のご理解とご協力をお願いします。

# 図書館へ行こう！

BOOKS

## 暮らしの中に図書館を ～ぜひご利用ください～

本館・加悦分室・野田川分室の1館2分室で約13万4,000点の資料があります。



## こんなことができます！

- 1 町内の図書館なら、借りるところと返すところが別々でも大丈夫です。
- 2 インターネットを使って図書館（与謝野町立図書館・京都府立図書館）の蔵書を検索できます。
- 3 貸出中の本の予約や取り寄せもインターネットでできます。（事前登録が必要です）
- 4 取り寄せの本が貸し出せる準備ができれば、電話だけでなくメールでもお知らせします。
- 5 読みたい本がないときでも探して取り寄せます。※取り寄せできない場合があります
- 6 与謝野町以外の北部6市町にある図書館でも直接本を借りることができます。  
※借りた本は、借りた図書館へ返却ください
- 7 図書館の本を使って調べごとのお手伝いをします。

## 図書館で本を借りるには利用登録が必要です

身分証明書（マイナンバーカード、運転免許証など）をご用意のうえ、図書館まで申し込みください。中学生以下の方は保護者の了解が必要です。また利用者カードを紛失された場合は、150円の再発行料がかかりますのでご注意ください。  
※利用登録後3年が経過した方には、再度お名前や住所などの確認をします



## Information 1 子ども読書本のしおりコンテスト入選作品展示

京都府内の保育所（園）から高校など、18歳以下の方が読んでおもしろかった本、感動した本について、他の人が読みたくなるように手描きの文と絵で表現した「しおり」の作品を展示します。

場所	期間
知遊館	4月8日（金）～14日（木）
加悦分室	4月16日（土）～21日（木）※18日（月）休館
野田川分室	4月23日（土）～27日（水）※26日（火）休館

## Information 2 ゴールデンウィーク中の開館日

	4/29 (祝)	4/30 (土)	5/1 (日)	5/2 (月)	5/3 (祝)	5/4 (祝)	5/5 (祝)	5/6 (金)
本館 加悦分室	○	○	○	休館日	○	○	○	○
野田川分室	○	○	○	○	休館日	○	○	○

●問い合わせ先／与謝野町立図書館 ☎ 46-2451 加悦分室 ☎ 43-0376 野田川分室 ☎ 43-0087  
●開館時間／午前10時～午後6時 ●休館日／毎週月曜（本館・加悦分室）、毎週火曜（野田川分室）、毎月最終木曜（共通）



### ままごとハウスを寄贈いただきました

宮津高校建築科からつばきこども園へ

子育て応援課 ☎ 43-9024

木製のベンチや椅子、加悦の中学校の生徒が作った積み木もいただきました。



宮津高校の生徒と児童たちで記念撮影

2月25日、宮津高校建築科3年生の22人からつばきこども園に、ままごとハウスを寄贈いただきました。京都府内産のヒノキの間伐材を使ったままごとハウスは、加悦の地を走っていた旧加悦鉄道の蒸気機関車をイメージしたデザインで、煙突や丸いぞき窓が取り付けられています。この日は、10人の生徒が園を訪れ、生徒を代表して大江涼亜さんは「私たち3年生最後の作品です。仲良く使ってください」とあいさつ。園児たちは声を合わせて「頑張って作ってくれてありがとうございます」とお礼の言葉を伝えました。お披露目後、園児たちは一斉に駆け寄り、笑顔いっぱい遊んでいました。



### 児童が協力し、思いやりの心を育む

人権の花運動

住民環境課 ☎ 43-9030



感謝状を受ける三河内小学校の小林校長（左）

3月16日、与謝野町・法務局・人権擁護委員で構成される丹後・中丹人権啓発活動地域ネットワーク協議会から三河内小学校に、人権の花運動の感謝状と記念品が贈られました。昨年10月に4年生の14人が球根を植え付け、友だちと協力しながら育ててきた人権の花「スイセン」と「アネモネ」は、きれいな花を咲かせていました。この運動は、児童が協力し花を育てることを通して、協力することの大切さ、生命の尊厳を実感し、優しさや思いやりの心を体得することを目的に実施しています。



### 新たなコミュニティを育む施設が完成

宝くじ助成金で温江地区公民館を新築整備

企画財政課 ☎ 43-9015



新築された温江地区公民館

地域コミュニティ活動の発展を目的に、一般財団法人自治総合センターの自治宝くじ受託事業収入を財源とするコミュニティ助成金を受け、温江区に地区公民館が新築整備されました。整備に当たり西村良久温江区长は「生まれ変わった温江地区公民館が一層の地域コミュニティ活動の促進に寄与し、老若男女が集うことで笑顔あふれる地域になってくれるよう、温江地区公民館を有効に活用していかなければならないと大変身の引き締まる思いです」と話してくれました。宝くじ助成事業は、皆さんが購入された宝くじを財源として、コミュニティの健全な発展を支援しています。

## お知らせとお願い

## 国民健康保険

保健課 ☎ 43-9022

### 【未就学児を扶養されている方】 未就学児均等割額を5割軽減します

未就学児1人あたりの均等割額（年度額）

法定軽減割合	均等割額 (法定軽減後)	未就学児減額分	減額後均等割
7割軽減世帯	9,750円	4,875円	4,875円
5割軽減世帯	16,250円	8,125円	8,125円
2割軽減世帯	26,000円	13,000円	13,000円
軽減なし世帯	32,500円	16,250円	16,250円

※ 表中の均等割額は医療分と支援金分の合計額です  
※ 均等割額は、国民健康保険に加入しているすべての人に一律で負担していただくものです  
※ 税額端数処理のため、減額後均等割額が異なる場合があります  
※ 所得が未申告の世帯は、減額適用されませんので所得申告をお願いします

令和4年度から、子育て世帯への経済的負担を軽減するため、国民健康保険に加入している子ども（未就学児）の均等割額を5割軽減します。未就学児の軽減を受けるための申請は不要です。すでに、低所得者の均等割軽減（7割、5割、2割）が適用されている場合は、当該軽減後の均等割額の5割を減額します。

### 【国保の脱退・加入、町外へ転出する方】 国民健康保険への届け出をお忘れなくお願いします

就職や退職により国民健康保険を脱退・加入される方

就職または退職により社会保険等に加入・脱退する場合、国民健康保険の脱退または加入の届け出が必要です。なお、マイナンバーカードを持っておられる方も手続きは必要ですのでご注意ください。届け出には、マイナンバー（個人番号）の記載と本人確認が必要となるため、届け出の際は、マイナンバーが確認できるもの（マイナンバーカードなど）や本人確認のできるもの（運転免許証など）の持参をお願いします。

社会保険等を脱退し国民健康保険へ加入するとき

持参物 ▼社会保険等の資格喪失証明書または脱退証明書 ▼認印 ▼マイナンバーがわかるもの ▼本人確認のできるもの  
備考 退職後も引き続き社会保険等に加入できる場合があります。詳しくは、お勤めの事業所などに確認してください。

社会保険等へ加入し国民健康保険を脱退するとき

持参物 ▼社会保険証または社会保険等の加入証明書など ▼国民健康保険証 ▼認印 ▼マイナンバーがわかるもの ▼本人確認のできるもの  
備考 届け出がないと、保険税が課税されたままとなりますのでご注意ください。

就学により他市町村へ転出する方

国民健康保険は、原則住所地での加入となりますが、就学により他市町村へ転出される方は、親元の国民健康保険に加入することができます。該当する方は、保健課で申請ができます。持参物 ▼就学を確認できるもの（学生証、在学証明書、合格通知書など） ▼お持ちの国民健康保険証 ▼認印  
備考 現在、就学により転出している与謝野町国民健康保険に加入の方で、就職等により学生でなくなる方は、国民健康保険の喪失手続きが必要です。

● 与謝野町自治功労者表彰

にしかわ あきひろ  
西川 明宏さん



西川明宏さん（立町）は、平成10年5月から18年2月まで7年9ヵ月間を岩滝町議会議員として、また、平成21年7月から25年6月までの4年間を与謝野町教育委員会委員として、現在も務めていただいております与

謝野町行政改革推進委員会委員として11年8ヶ月と多方面にわたり、町行政および町教育行政の推進に多大なご尽力をいただきました。この功績をたたえ、3月15日、加悦庁舎議場において、与謝野町自治功労者表彰が授与されました。長年のご尽力に対し、心から感謝申し上げます。

● 近畿スポーツ推進委員協議会功労者表彰

おくなか てるお  
奥仲 輝雄さん



奥仲輝雄さん（三河内）は、平成12年に野田川町体育指導委員に就任して以来、21年間にわたりスポーツ推進委員（体育指導委員）を務められており、平成24年から4

年間与謝野町スポーツ推進委員会の会長を務められるなど、スポーツ推進委員会の牽引役として企画・運営にあたり、当町のスポーツ振興に大きく貢献された功績が認められ、この度の受賞にいたしました。長年のご尽力に対し、心から感謝申し上げます。

● 2021年度丹ごはん島良食味米共励会

おだに やすひろ アグリスト  
小谷 安博さん、株式会社AGRISTさん



小谷さん（左）と株式会社AGRIST代表取締役の太田桂史さん（右）

丹後産コシヒカリの品質向上に取り組む丹後米改良協会による「2021年度丹ごはん島良食味米共励会」が開催され、外観・食味審査の部で小谷安博さん（後野）が優秀賞（丹後米改良協会賞、与謝野町長賞）とほ場審査の部で奨励賞（丹後米改良協会賞）を、株式会社AGRISTさん（石

川）が努力賞（丹後米改良協会賞、共励会審査委員長賞）を受賞されました。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で表彰式は開催されませんでした。京都農業協同組合野田川支店において、丹後米改良協会からお2人に表彰状が授与されました。

この賞は、丹後地域でコシヒカリの良食味栽培に取り組む農家を対象に、ほ場審査・外観審査・食味審査を実施し、総合で最も優秀なお米に最優秀賞を贈るものです。昨年8月から12月にかけて各部門審査が行われ、今年度は、応募総数107点の中から選ばれました。

2月入札結果

問 総務課 ☎ 43-9010

入札日	工事等の名称	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税抜)	最低制限 価格 (千円/税抜)	落札金額 (千円/税抜)	落札率 (%)	期間
2/15	無双川水路測量設計業務委託	下山田地内	6者	株式会社エース福知山営業所	9,120	-	8,350	91.56	R4/2/23 ~8/31

功績・功労をたたえて

● 天皇陛下からの御下賜金

社会福祉法人北星会（特別養護老人ホーム与謝の園）

社会福祉法人北星会が設置運営する「特別養護老人ホーム与謝の園（東垣由美子管理者）」が、天皇陛下の優良民間社会福祉事業の奨励御下賜金を受けることとなり、その伝達式が2月21日、社会福祉法人北星会法人本部で行われました。

与謝の園は、昭和60年に与謝郡初となる「特別養護老人ホーム」として開園。地域における高齢者福祉の総合的な拠点として、入所者ニーズに応じたきめ細かなサービス提供を行っているほか、高齢者を中心にすべての人が笑顔で暮らせる居場所づくりを目指し、旧桑飼小学校跡地へ施設の新築移転に着手されるなど、永年にわたり地域福祉に多大な貢献をなされてきたことが評価され、御下賜金を下賜されることになりました。

伝達式で今出陽一朗理事長は、「この荣誉に恥じぬよう職員一同、地域に根差した高齢者福祉のためにより一層精進してまいります」とあいさつされました。

なお、与謝郡で御下賜金の下賜は初となります。この度は、誠にありがとうございました。



伝達式後の記念撮影の様子

>>>KEY WORD # 御下賜金

2月23日の天皇誕生日に際し、社会福祉事業の御奨励のため、優良な民間社会福祉事業に係る全国の施設・団体に対し、金員を下賜されるもの。

● 全国町村議会議長会表彰（自治功労者表彰）

ただ まさなり いえき いさお すぎがみ ただよし  
多田 正成さん 家城 功さん 杉上 忠義さん

● 京都府町村議会議長会表彰（自治功労者表彰）

みやざき ゆうへい わだ ひろゆき  
宮崎 有平さん 和田 裕之さん



多田さん



家城さん



杉上さん



宮崎さん



和田さん

多田正成さん（三河内）、家城功さん（三河内）、杉上忠義さん（算所）が、全国町村議会議長会表彰を、宮崎有平さん（藪後）、和田裕之さん（石川）が京都府町村議会議長会表彰を受賞されました。

多田さんと家城さんは15年11ヵ月、杉上さんは15年3ヵ月、宮崎さんと和田さんは11年11ヵ月の議会活動を通じ、地方自治の進展のために大きな役割を果たしていることが評価され、受賞にいたしました。長年のご尽力に対し、心から感謝申し上げます。

第2弾 /  
よさの地域支えあい  
商品券の利用開始!

■ 利用期間  
令和4年  
9月30日まで  
商品券が利用できる店  
舗は、町公式ホーム  
ページから  
チェック!



- 与謝野町役場  
☎ 43-9000 (代表)
- 総務課 ☎ 43-9010
  - 防災安全課 ☎ 43-9011
  - 商工振興課 ☎ 43-9012
  - 会計室 ☎ 43-9013
  - 建設課 ☎ 43-9014
  - 企画財政課 ☎ 43-9015
  - 観光交流課 ☎ 43-9016

- 加悦庁舎  
☎ 43-9001 (代表)
- 税務課 ☎ 43-9020
  - 福祉課 ☎ 43-9021
  - 保健課 ☎ 43-9022
  - 農林課 ☎ 43-9023
  - 子育て応援課 ☎ 43-9024
  - 教育委員会 学校教育課 ☎ 43-9025
  - 教育委員会 社会教育課 ☎ 43-9026
  - 議会事務局 ☎ 43-9027
  - CATVセンター ☎ 43-9028

- 野田川庁舎  
☎ 43-9002 (代表)
- 住民環境課 ☎ 43-9030
  - 上下水道課 ☎ 43-9031

## 地域おこし協力隊通信 ⑥⑥

魅力化コーディネーター 長谷川隊員 ☎ 43-9026 社会教育課

宮津天橋高校加悦谷学舎(以下、加悦谷)の魅力化コーディネーターとして活動している地域おこし協力隊の長谷川です。今年度も引き続き、コーディネーターとして関わらせていただくこととなりました。どうぞよろしくお願いいたします。

新年度となりましたので、今年度目指していきたいことを宣言しようと思います。3月まで、加悦谷は、加悦谷高校(以下、加悦高)と加悦谷の生徒が混在していました。4月から、宮津天橋高校は、加悦高と宮津高校から名と文化と歴史を継承し、1年生から3年生全員が宮津天橋高校の

生徒として本格スタートをしていきます。これまで地域の方々からよく、「もう加悦高はなくなってしまうんでしょ」という声を聞きました。確かに、加悦高の名前はなくなりましたが、校舎はもちろん、一人ひとりの可能性を信じて、進路実現に向けて一歩を踏み出せる力を育てていきたいという教員の生徒に対する想いや、地域に貢献できる学校にしようという願いは引き継がれ、加悦高の雰囲気は校内にしっかりと残っています。さて、そんな学校の新たなスタートにおいて、コーディネーターの私は何をしていくかですが、校外で生徒と地域の

方々が出会う機会を増やすことを目指します。加悦谷のイメージや雰囲気伝えるには、実際にそこで学んでいる生徒たちの姿を見ていただくことが一番です。いろいろなイメージや評判がありますが、与えられた命題に対して、自分たちなりに試行錯誤して達成していこうとする生徒たちばかりで、この生徒たちの良さを知ってもらいたいと考えています。そのため、昨年から立ち上がった「よさの高校生広報室@みらい」やボランティア活動をより促進させていきます。新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、活動の範



## 小学生、中学生が活躍中!

### ● 第39回京都ミニバスケットボール選手権大会(女子) 敢闘賞(4位)

#### 与謝野ミニバスケットボールクラブ(女子チーム)

- |                            |                             |                           |                         |                              |
|----------------------------|-----------------------------|---------------------------|-------------------------|------------------------------|
| ほりい し おん<br>堀井詩音さん(山田小6年)  | いと い ま な み<br>糸井愛実さん(岩瀬小6年) | うえやま み う<br>上山美海さん(石川小6年) | てらうち<br>寺内かれんさん(石川小5年)  | よしの いち ほ<br>吉野一帆さん(市場小3年)    |
| やまな か み ゆ<br>山中望夢さん(石川小6年) | きむらみのり<br>木村心愛さん(山田小6年)     | むらた れい<br>村田麗さん(石川小5年)    | ふくい とも<br>福井那さん(市場小5年)  | いちだ み さ き<br>市田光咲さん(山田小3年)   |
| みぞぐち か<br>溝口はる香さん(石川小6年)   | よしだ え な<br>吉田依愛さん(石川小6年)    | てらうち<br>寺内いろはさん(石川小5年)    | しまもとちか<br>嶋本知華さん(市場小4年) | う え だ こ こ あ<br>上田心愛さん(山田小3年) |



長島教育長(下段左から4番目)に結果報告に訪れた与謝野ミニバスケットボールクラブ(女子チーム)の皆さん

内の小学3年生から6年生までの15人が所属し、オール京都選抜に2人が選出されるなど、強豪として知られています。チームの強みを「チーム内で上手な子に追いつきたい、強くなりたいという競争心が芽生えていること」と嶋本美穂子監督は言います。大会では、順調にトーナメントを勝ち進み迎えた準決勝は、白熱する展開となり延長戦へ。残念ながら52対60で敗戦となりましたが、キャプテンの堀井さんは大会を振り返り「思ったプレーができないときでも、みんなで声をかけ合いながら直していった。新型コロナの影響で近畿大会が中止になったことは悔しいけれど、ここまでこれたことがうれしい」と話してくれました。

京都府内から33チームが参加し、見事敢闘賞(4位)という成績を納められ与謝野ミニバスケットボールクラブ(女子チーム)。女子チームには、町

### ● 第35回全国男子中学生ウエイトリフティング競技選手権大会

#### 男子 67 kg級 第4位

ながしま こうめい  
長島 広明さん(江陽中1年)



母親の影響を受けウエイトリフティングを始めた長島さん。野球もやっていましたが、小学校6年からウエイトリフティング一本にしばらく練習に励んでいます。「1人競技なので、頑張った分だけ記録に表れるところが楽しい」と競技の魅力を話します。出場した67kg級の1年生は長島さん1人だけで

したが4位という結果に「初めての全国大会で緊張したけれど、新記録を出すことができてよかったです」と大会を振り返ります。今後は「全国1位をとり、国際大会でも活躍する選手になりたい」と力強く目標を話してくれました。

※ 児童・生徒の学年は、3月末時点のものです

**お悔やみ**  
(敬称略)

町内に配布している広報紙には掲載しています。

**おめでとう**  
ごさいます  
(敬称略)

町内に配布している広報紙には掲載しています。

・ まちのうごき ・

令和4年2月末現在

人 □ 20,575人 (-39)

男 9,878人 (-16)

女 10,697人 (-23)

世帯数 8,978戸 (-6)

※括弧内は前月比

※ この欄で紹介する出生とお悔やみは、2月16日から3月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

# 町税等の納期をお知らせします

## 納付方法

### 町府民税・固定資産税

町府民税は6月に、固定資産税は5月に1年分（各4枚）の納付書をまとめて送付しますので、なくさないようにしてください。一括納付の方は、4枚の納付書を使って納付してください。

#### ▶ 口座振替で納付される方

一括納付の方は、各税目の第1期納付期限に振り替えます。期別納付の方は、各税目の納付期限に振り替えます。

#### ▶ 納期は月末です

各税目とも納期は月末ですが、その日が土日祝日の場合はその翌日になります。納期を過ぎると督促状を送付することがありますので、期限までに納付をお願いします。

#### ▶ 納期を過ぎると延滞金が課されます

納付期限を過ぎてから納付した場合、納付期限の翌日から完納の日までの日数に応じて、年8.7%の割合を乗じて計算した延滞金を課することになります。（納付期限の翌日から1ヵ月を経過する日までの期間については年2.4%です。ただし、これらの割合は毎年変動します）

### 国民健康保険税

口座振替以外の方は、納付書を毎月送付します。一括納付の方は、一括用納付書を使って納付してください。

## 令和4年度の納期

税目	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	納税通知書の送付日
町民税 府民税 普通徴収		6/30 (木)		8/31 (水)		10/31 (月)			1/31 (火)			6月中旬
固定資産税	5/31 (火)		8/1 (月)		9/30 (金)			12/28 (水)				5月中旬
軽自動車税	5/31 (火)											5月中旬
国民健康保険税		6/30 (木)	8/1 (月)	8/31 (水)	9/30 (金)	10/31 (月)	11/30 (水)	12/28 (水)	1/31 (火)	2/28 (火)	3/31 (金)	6月中旬 ※納付書は毎月送付

## もうひとつの京都周遊パス発売中！

～ お得にめぐる海の京都 ～

**利用範囲** 【京都丹後鉄道】全区間普通（特急）列車 【丹海バス】 上限200円バスエリア  
**利用期間** 令和5年3月20日（月）まで ※ 売り切れ次第終了  
**発売額** 【1日乗車券】 大人2,200円（小児1,100円）  
【2日乗車券】 大人3,000円（小児1,500円）  
**発売場所** 【京都丹後鉄道】 各有人駅 【丹海バス】 バス営業所、天橋立観光船のりば  
 京都丹後鉄道 ☎ 0772-25-2323 丹後海陸交通株式会社 ☎ 42-0321

詳細は、町公式ホームページからご確認ください。



## 旧加悦鉄道加悦駅舎リニューアルオープン

令和3年11月から休館していましたが旧加悦鉄道加悦駅舎（加悦鉄道資料館）は、123号蒸気機関車とハブ3、ハ4995の3車両を迎え、以下の日程でリニューアルオープンします。

**開館日** 4月16日（土）午前9時～午後5時 ※ 土日祝日のみ開館

**☎** 観光交流課 ☎ 43-9016

## 祝日のごみ収集（昭和の日）

4月29日（金）は祝日ですが、ごみ収集を行います。お間違えないようお願いいたします。

なお、各地区のごみ収集日は、町公式ホームページ（右記QRコード）でご確認ください。



**☎** 住民環境課 ☎ 43-9030

## 国民生活基礎調査のお知らせ

国民生活基礎調査は、厚生労働省が所管する基幹統計調査で、全国の令和2年国勢調査区から無作為抽出した地区で実施します。4月下旬以降、京都府知事が任命した調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

**調査地区** 金屋の一部地域

**調査基準日** 6月2日（木）

《国民生活基礎調査の目的》

保健、医療、福祉、年金、所得など国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政の企画および立案の基礎資料を得るとともに、各種統計調査客体を抽出するための親標本を設定することを目的としています。

**☎** 京都府丹後保健所

☎ 0772-62-0361

## 令和4年度母子家庭奨学金の支給申請

京都府では、児童扶養手当や遺族年金等の全国共通の給付制度に加えて、母子家庭への支援を行っています。対象者と思われる方には4月初旬に案内を送付することとしていますが、案内が届かない方で該当すると思われる方は、子育て応援課までお問い合わせください。

**支給対象者** 京都府内（京都市を除く）に居住し、死別、離婚、未婚等により配偶者のいない女子（夫が重度障害者を含む）で、次の①～④いずれかの児童（20歳に満たない方）を養育している母子家庭の母。  
① 乳幼児 ② 小学生 ③ 中学生  
④ 高校生（専修学校の高等課程在籍者含む）

**申請方法** 5月31日（火）までに、申請用紙に次の証明書等を添えて、子育て応援課（加悦庁舎）に提出してください。

《すべての方に必要なもの》

ひとり親家庭福祉推進員（旧母子福祉推進員）、または民生児童委員の証明

《高校生などの児童がいる場合》

在学証明書

《夫が重度障害者である場合》

児童扶養手当証書の写し、または障害基礎年金証書などの障害の程度を示す書類の写し

**その他** 高校生は、京都府奨学のための給付金（高校生等奨学給付金）との併給調整のため、支給時期が遅れます。

夫が重度障害者である女子の場合、夫の所得が児童扶養手当法における配偶者の所得制限額未満であることが条件です。

**問い合わせ** 子育て応援課 ☎ 43-9024

## 看護職就業相談会

公益社団法人京都府看護協会京都府北部看護職支援センターでは、次のとおり看護職就業相談会を開催します。参加無料。

**日時** 5月11日（水）午後1時半～3時

**場所** ハローワーク宮津

**☎** 京都府北部看護職支援センター ☎ 46-9002

## 安全な農作業を行いましょう

春作業に向けて安全に農作業を行うために、次のことを心がけ農作業事故ゼロを目指しましょう。  
■ 機体が大きいトラクターや田

植え機は、運転席から見えない死角が多く存在します。後進時は後方確認を徹底し、周囲に注意して慎重に運転しましょう。

■ ほ場から道路に出る際は、機械についた泥などをほ場内でしっかり落としましょう。

**☎** 農林課 ☎ 43-9023

## 広告掲載募集中



■ **サイズ** W600mm × H45mm

■ **料金** 月額5,000円/枠

■ **その他** 最大3枠まで掲載可

**☎** 企画財政課 43-9015

家庭で不要になったパソコンの

# 無料回収

はじめました。

与謝野町では、「小型家電リサイクル法」の認定事業者であるリネットジャパンリサイクル株式会社（本社／愛知県名古屋市）と協定を締結し、家庭で不要になったパソコンの宅配便による無料回収を4月1日から始めました。

## 3つの手順で簡単回収



### ▶ ご利用上の注意

- データはご自身で消去してください。（無料消去ソフトの提供などのサービスもあります）
- 他の小型家電、プリンタなどの周辺機器も一緒に回収可能です。＊ブラウン管モニターは、別途3,300円（税込）
- パソコンを含むダンボール1箱分（3辺の合計が140cm以内、重さ20kg以内）の回収料金が無料になります。なお、2箱目は、パソコンが含まれていても有料となります。
- インターネットが利用できない方は、問い合わせ専用窓口（☎0570-085-800、午前10時～午後5時）へご相談ください。

## 雑がみの分別回収にご協力を

与謝野町では、ごみの減量化を推進しています。そのひとつとして、燃やすごみに多く入っている「紙類」を、リサイクルができる「雑がみ」に転換することで資源ごみを増やし、燃やすごみの量を減らす取り組みに力を入れ



— 環境にやさしい取り組み —

ています。

平成27年度から始まった雑がみの取り組みは、30年度から収集方法を増やし、紙袋でもごみ収集に出せるようにしたことで、少しずつ雑がみの分別が広がっています。

>>>KEY WORD # 雑がみ

雑誌、役場や学校などの回覧、連絡用紙、封筒、ハガキ、トイレットペーパーの芯など、ほとんどの紙が該当します。



十字にしぼる

※こまかいものは封筒に入れるか、雑誌などにはさんでください

どちらかで

紙袋に入れる



小さなものも雑がみです 散らばらないようにしましょう

問 住民環境課 ☎ 43-9030

